



# さざんくるす

KINAN HOSPITAL  
OFFICIAL INFORMATION PAPER

March 1st.2020

vol. 69

「30年間変わらないもの」



副院長 榊 雅之

私は昭和63年から平成2年まで、当院の消化器一般外科で勤務した事があります。まだ新米医師であった私は、地方の基幹病院で過ごしたこの時期に多くの有意義な経験を得ることができました。その中から、今でもよく記憶しているエピソードを1つご紹介します。

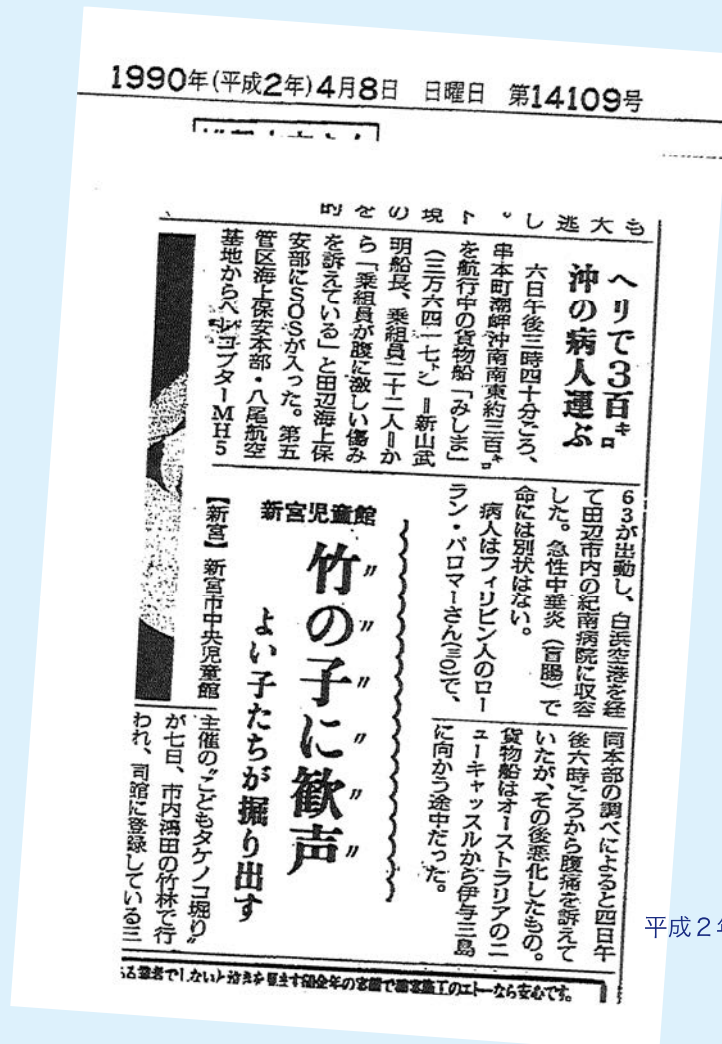
ある日、海上保安庁から紀南病院に、太平洋上の貨物船まで乗組員を救助に行くので医師を派遣して欲しいとの連絡が入りました。腹痛を訴えているとの事で、手術の必要性を判断するため外科の中から私が選ばれました。白浜空港からヘリコプターで現場へ向かったのですが、機内では360度水平線の海上を延々と飛んでいく不安と、上空での寒さとで(白衣1枚の軽装であったため)、とても快適な空の旅とは言えませんでした。1時間余りかけて漸く貨物船上空まで到着したのですが、障害物のため船上ヘリポートに着陸できず、空中に留まったままロープで船上へ降下することになりました。私も降りて診察しに行くのかと心配だったのですが、結局患者の方を引き上げてもらえました。

患者はフィリピン人船員で、タガログ語か英語で何かを訴えていました。プロペラ音で話の内容はよく聞き取れなかったものの、腹部所見から急性虫垂炎による腹膜炎を疑い、病院まで搬送することにしました。患者の搬出に予想外の時間がかかったため、帰りは飛行途中で日没となってしまいました。真っ暗闇を飛行中、遠く前方に白浜空港の明かりを見つけた時の喜びと安堵は今でも忘れられません。空港で待ち構えていた紀伊民報の記者から患者の状態を尋ねられると、「今から緊急手術になります。」と少し誇らしげに答え、救急車で病院へ向かいました。(翌日の新聞にその記事が載ったかどうかは定かではありませんが…)

昨年7月から約30年振りに再び紀南病院で勤務しておりますが、病院の建物は新しく立派になり、周囲の街並みや景色も大きく変わったことに驚きました。しかしながら、紀南病院が担っている地域への役割は昔と変わらない様に感じています。また、当時の私もそうであったように、職員の皆様がそのことに対して誇りをもって仕事をされているように思います。

これからも地域の方から信頼される紀南病院であり続けられるよう、微力ながら尽力したいと思っています。

平成2年4月8日付けの紀伊民報です





# Resident diary





**Kanetomo Takashi**

...









**Kanetomo Takashi #紀南病院 #研修医日記 #令和**

こんにちは！紀南研修医1年目のかねちーこと金知（カネトモ）です。

「れいわ」という年号にもなってはや半年、赴任してきて約1年となります。

かなり病院業務には慣れてきましたが、まだまだ伸び悩むことばかりです。

らい年度は去年に残していた課題をできるだけ多くこなせるように頑張ります。

もっと色々バリバリこなせる研修医になれるだろうと当初思っていたのですが、よくよく考えたら、学生の頃からそこまで優秀ではなく、

「ろくでもない奴」という評判がちらほら聞こえたりなかったり。ただこう見えてもしん臓血管外科を志望しています。

く難が多く、簡単にはいかないことは覚悟で頑張っていきたいですね。

おうえんのほどお願いいたします。休みの日には

ネットフリックスやamazon primeで映画鑑賞したり、サウナや温泉に入ったり

がんばってモテるため…ではなく、気分転換やリラックスのために香水集めています。

いち眼レフ（ミラーレス）を給与で新しく手にいれたものの、周りからは

しゅ味としてではなく、盗撮のために買ったのかと言われるように

まあ意図せずにいじられキャラとなっています。うれしいような、悲しいような…

すこしの間ではありますが、残りの研修生活ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします！









## 「褥瘡対策委員会の紹介」



褥瘡対策委員会  
チームのメンバー

褥瘡対策委員会は2002年7月に設置されました。2002年は褥瘡対策未実施減算が施行された年です。褥瘡対策未実施減算とは

- ①褥瘡対策に係る専任の医師、看護師から構成される褥瘡対策チームの設置
- ②日常生活の自立度が低い入院患者につき、褥瘡対策に関する診療計画を作成し実施する
- ③患者の状態に応じて、褥瘡対策に必要な体圧分散式マットレスなどを適切に選択し使用する体制を整える

の要件をすべて満たしていない場合、入院基本料から5点/日減算するという制度でした。その後2006年に減算は廃止され、褥瘡対策が入院基本料の算定要件となりました。これは医療安全・感染対策同様に十分な褥瘡予防対策を行っていないければ入院基本料を頂けないということです。この改定の際に「褥瘡対策チームには、専任の医師及び専任の看護職員が必要で、褥瘡予防・管理に必要な診療計画は専任の医師と専任の看護師が共同して作成する」という縛りが加わりました。同時に褥瘡ハイリスク患者ケア加算(入院中1回 500点)が新設され「専任看護師とは別に一定の研修条件を満たした褥瘡管理者の専従設置、さらに重点的な褥瘡ケアが必要な患者に対し、褥瘡対策チーム及び主治医と連携し褥瘡予防計画書の作成・実施・評価を行うこと」が算定条件となっています。この計画書が、いつも主治医にサインまたは捺印して頂いている書類になり、そこで主治医が関与している証明をしている訳です。

褥瘡対策委員会は年2回定例会議を行い、褥瘡関連データの報告や褥瘡対策における課題の検討を行っています。褥瘡対策委員会の下、看護部に褥瘡対策小委員会を設置し、奇数月(年6回)の委員会で、院内発生褥瘡の事例検討やデータの報告、診療報酬改定に伴う褥瘡対策の変更など、褥瘡予防・治療が効果的に継続できるよう活動しています。当院の褥瘡発生率が低値を保っているのは日頃病棟で予防対策に取り組んで頂いているスタッフのおかげです。

褥瘡対策チームによる褥瘡カンファレンス・回診を毎月第2・4水曜日15:30から行っています。超高齢化社会で、褥瘡保有状態や褥瘡予防が必要な患者は増加しています。褥瘡対策委員長が皮膚科土井先生になってからは、回診時色々な処置を行うことがあります。

「自分の患者は褥瘡保有しているぞ!この褥瘡って熱源?感染してる?褥瘡の処置ってどんな事するの?」等々、疑問や興味のある医師・メディカルスタッフの方はwelcomeなので、いつでも参加してみてください。

今後も褥瘡対策にご協力の程、宜しくお願い致します。



カンファレンス前の打合せの様子

## 藤本特三医師が、地域医療貢献奨励賞(住友生命福祉文化財団)を受賞!



永年に亘り、地域における医療の確保と向上及び住民の健康福祉の増進に寄与・貢献があるとして、都道府県より推薦を受けた当院の藤本特三医師が「第13回地域医療貢献奨励賞」を受賞。1月18日(土)都市センターホテルでの表彰式に出席されました。なお、和歌山県内では2人目、紀南地方では初の受賞となります。

藤本医師は、「患者に支えられ、鍛えられながら頑張ってきました。今後も楽しみながら地域医療に貢献していきたい」とのこと。

受賞、誠にありがとうございます。

《医師》 みやざきりょう

《歯科口腔外科》宮崎 亮

- ①香川県
- ②サッカー・野球
- ③香川大学からきました。  
よろしくお祈りします。



① 出身地 ② 趣味(特技・得意技)③一言アピール (敬称略)

学校便り

### 前期入学試験

令和2年度の前期の入学試験が1月16・17日に行われました。後期の入学試験は3月12・13日の予定です。

### 2年生の臨地実習がスタート☆

44回生40名の本格的な臨地実習が始まりました。1/27～2/12まで成人看護学実習Ⅰ、2/17～3/5まで老年看護学実習Ⅱが行われます。

### 第109回看護師国家試験

2月16日に43回生29名が国家試験を受験しました。今年度の試験会場は近畿大学でした。全員、合格できるようにと願っています。合格発表は、3月19日です。

## 《第80回市民健康講座中止のお知らせ》

令和2年3月15日(日)開催予定の「詳しく知ろう! ～頭頸部がん・シリーズ2:咽頭がん～」については中止いたします。

※次回は5月開催を予定しています。

演 題 「支え合って大切」  
～がんサロン参加者からのメッセージ～

演 者 原田京子(臨床心理士)



紀南病院  
地域医療連携室

編集後記

早いもので、年度末の3月になってしまいました。皆さん来年度の目標は立てられたでしょうか。2019年、アジア初の日本で開催されたラグビーW杯が大変盛り上がり印象に残っています。そして2020年、日本で二度目のオリンピックがついに始まります!! オリンピック選手のようにプロ意識を高く持って、熱く仕事に取り組む一年にしようとは私は新年度の目標を立てました。N記

## daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

- 和歌山事業所 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 855-71
- 紀三井寺事業所 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
- トライアルフィールド ayumino 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 南大阪支店 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6
- 大阪支店 〒577-0015 東大阪市長田 3-7-11
- 神戸支店 〒653-0042 神戸市長田区二葉町 1-1-22
- 奈良支店 〒630-8115 奈良市大宮町 6-3-13 大宮ヨシエビル
- 紀南支店 〒646-0011 田辺市新庄町 3778-2
- 阪神営業所 〒661-0981 尼崎市猪名寺 1-22-22
- 新宮営業所 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
- 東京麹町オフィス 〒102-0083 千代田区麹町 3-5-2BUREX 麹町 301号
- 京都丸太町オフィス 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入丸太町 32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY



# SEIKO MEDICAL

医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

■本社  
〒640-8287 和歌山県和歌山市薬港6丁目9番地の10  
TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223

■大阪支店  
〒595-0012 泉大津市北畠中町2丁目5番28号  
TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619

■医大前営業分室  
〒641-0012 和歌山県紀三井寺768番地の13  
TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781

■田辺営業所  
〒646-0011 田辺市新庄町2744番地  
TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578

■新宮営業所  
〒647-0072 新宮市峰伏20番22号  
TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133

■奈良営業所  
〒632-0082 天理市荒崎町56番地の4  
TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810



セイコーメディカル株式会社